



たこあげ(1年)

隅照燈

その立場立場でなくてはならぬ人になる

発行
平戸市立平戸小学校
文責 校長 永田健治

児童数 347名
教職員数 36名

創立150周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-es@hirado.ed.jp ホームページ：「平戸市立平戸小学校」で検索



和風月名では如月

二月は逃げ月

豆まきで心の中の鬼退治

2月2日は節分でした。節分の恒例行事は豆まきです。ご家庭では「福は内々、鬼は外々」と元気なかけ声で豆まきをしたところでしょ

う。では、逃げた鬼は何処に？。逃げた鬼は、奈良県吉野山にある金峯山寺に集まるのだそうです。

雪遊びの時間



1月10日(金)は、前夜の積雪による路面凍結のため登校が困難でしたが、ほとんどの子供たちが元気な姿で登校し、運動場一面を覆いつくした雪と戯れました。各学級では少ない雪をかき集めて雪合戦したり、全員で記念写真を撮つ



て、思い切り雪合戦をした記憶があまりありません。温暖化の影響でし

うか、積雪の日も少なくなりましたね。

6の1

1月24日(金)、全校長縄大会を行いました。好天にも恵まれ保護者参観のもの



した。チャンスは2回です。「ハイ、ハイ、ハイ」とリズムよく声を掛け合いながら数を重ねていきます。失敗しても「ドンマイ」「次行こう」子どもたちの挑戦が続きます。最大回数は6年生の三百回超えました。長縄跳びは子供によつて得手不得手があります。しかし、学級のみんなで練習を重ね、励まし合い、協力することの喜びと大切さを体験できた貴重な時間でした。



優勝は、低学年の部「2年2組」、中学年の部「3年1組」、高学年の部「6年1組」でした。

低学年の部	
1年1組	102回
1年2組	99回
2年1組	186回
2年2組	240回



平小サミット

保護者の皆様の温かいご声援ありがとうございます。

1月29日(水)、横浜市立平戸小学校と平小サミットを行いました。日本に二つしかない「平戸小学校」5年生同士の交流会です。GIGAスクール構想により整備していた



高学年の部	
5年1組	143回
5年2組	179回
6年1組	316回
6年2組	275回

中学年の部	
3年1組	252回
3年2組	214回
4年1組	230回
4年2組	185回

だいた環境により、インターネットを利用したウェブ会議が実現しました。



生が、朝礼で同じ地名の長崎県平戸市について話したことで、5年生が興味をもち交流が始まりました。

お互いの平戸自慢を伝えあったり、校歌を歌い合ったりしました。給食の献立も横浜の「サンマーマン」と長崎の「ちゃんぽん」で交流しました。



プログラム	
1	学級の自己紹介
2	校長先生プチ会談
3	今日の給食紹介
4	互いの平戸自慢
5	レクレーション
6	校歌の紹介
7	質疑応答

この交流の様子は、西日本新聞(1/30)、長崎新聞(1/31)にも掲載されています。